一般動詞①・**I like Snoopy!**

**友達ビンゴ！**

・目標：タスクを通して一般動詞の肯定文( likeとplay)を理解して使えるようになる。

　　　　自分の好きなもの、することを表現できるようになる。

・対象：中学１年生

・時間：35分

・準備：ワークシート、くじ(トランプ)

**このタスクの進め方**

○Pre-task

1. 教師の何のファンであるかとクラブについて紹介しながら、likeとplayを導入する。生徒にも何のファンか、どのクラブに所属しているか聞きながら、likeとplayを導入する。

(例)　T: I am a Snoopy fan. So, I like Snoopy.

I am in the recorder club. So, I play the recorder.

 Oh! This is an EXILE file. Are you an EXILE fan?

 S1: Yes, I am.

 T: So, you like EXILE. Wow! This is a basketball uniform.

Are you in the basketball club?

 S1: Yes, I am.

 T: So, you play basketball.

2. likeとplayの意味に気づかせて、be動詞との違いを考えさせる。

○Task

1．生徒の好きなものとすることについて英語で書かせる。

2．会話例を参考にして会話をして、ビンゴの表にパートナーの名前と好きなもの、することを書かせる。

3．生徒全員が表を埋め終わったのを確認してからビンゴを始める。教師がくじを引いて、くじに書かれた人の名前が表の中にあった人はポイントをゲットできる。一番初めにビンゴした人が勝ち。

**ワンポイント・アドバイス**

・ビンゴの時、教師が引いたくじに名前がかいてあった人は、自分の好きなものとすることを英語で発表させてもよい。

・生徒の人数に合わせて、ビンゴのマスの数は変えてもよい。

(米田文美)